

2026年6月18日

株式会社Hakuhodo DY ONE

Hakuhodo DY ONE、OpenAI の ChatGPT における広告パイロットの 国内取り扱いを開始

～役立つ情報との出会いを支える新たな広告体験を創出～

株式会社Hakuhodo DY ONE（本社：東京都港区、代表取締役社長：北爪宏彰、以下 Hakuhodo DY ONE）は、OpenAI（本拠地：アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコ市、代表者：CEO Sam Altman、以下OpenAI）が提供するAIサービスChatGPTにおける広告パイロットの取り扱いを、国内で先行して開始しました。

■背景

AIの急速な普及に伴い、生活者の情報取得方法は、従来の「キーワード検索」に加え、「AIとの対話による探索」へとシフトしています。特にChatGPTは、ユーザーが関心のあるテーマについて情報を探索し理解を深めるためのツールとして活用されており、役立つ情報との出会いを支える新たな接点として高いポテンシャルを有しています。

ChatGPTの広告は、回答に影響を与えず、回答とは明確に区別して表示されます。また、広告主にユーザーの会話内容やチャット履歴、メモリ、個人情報が共有されることはありません。

2026年6月にChatGPTの広告パイロットが日本で開始されたことを受け、Hakuhodo DY ONEは国内ローンチパートナーとして、広告パイロットの取り扱い体制を構築しました。検索行動の先にある「対話」を新たなタッチポイントとして、企業のデジタルマーケティングを多角的に支援していきます。

■今後の展開について

今後も Hakuhodo DY ONE は、博報堂DYグループの横断的なAI専門家集団 HCAI Professionals の活動の一環として、検索広告とAI領域における運用実績を基盤に、AI対話プラットフォームにおける新たな広告手法の確立を目指します。生活者の行動変容をいち早く捉え、ブランドと生活者の新たな接点を創出することで、企業の事業成長を力強く牽引する次世代のデジタルマーケティングを推進してまいります。

以上

<会社概要>

■株式会社Hakuhodo DY ONE <https://www.hakuhodody-one.co.jp>

Hakuhodo DY ONEは、インターネット広告黎明期より培ったデジタル広告の知見とノウハウを活かし、統合的なデジタルマーケティングサービスを提供しています。マーケティング戦略立案力、クリエイティビティ、高度な運用力と技術開発力、媒体社・プラットフォームとの強固な関係性を強みとし、国内外のクライアント企業に対して、デジタル起点でのマーケティング戦略やテクノロジー活用を包括的に支援します。

博報堂DYグループの「デジタルコア」として、グループ内のナレッジやリソースを集約し、高い専門性と提案力を併せ持つ企業として業界随一のデジタルマーケティング会社となることを目指します。

クライアント企業にとって唯一の「ONE」の存在となるため常に挑戦・前進し、事業成長を支援するビジネスパートナーとして伴走することで、クライアント企業の持続的な成長と、企業価値向上に貢献してまいります。

本社所在地：〒107-6316 東京都港区赤坂5丁目3-1 赤坂Bizタワー

代表者：代表取締役社長 北爪宏彰

株主：博報堂DYグループ100%

社員数：3,290名（2026年4月1日時点）

創立：2024年4月1日

事業内容：デジタルマーケティング全般にまつわる企画・コンサルティング・代行事業・投資事業

【本件についてのお問い合わせ】

株式会社Hakuhodo DY ONE

広報担当 E-mail：info-pr@hakuhodody-one.co.jp